



国土交通省道路局長 様

尾建第 117 号
平成19年5月8日

尾鷲市長 伊 藤 允 久



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について（回答）

標記の件につきまして、別紙のとおり回答しますのでよろしくお願い致します。



中期的な計画の作成にあたって

◇重点化を進める上で特に優先度の高い政策。

- ・ 地域活性化や物流のため都市や交通拠点を結ぶ道路の整備。
- ・ 大雨や地震などの災害、重大事故などへの備えとしての日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備。
- ・ 高速ネットワークの効率的活用、機能強化。

※ 国道 42 号は紀伊半島における唯一の幹線道路であります。大雨による度重なる通行止めや災害で容易に「陸の孤島」となる本地域においては住民の安全安心の確保として、また近い将来発生が予想される東海、東南海・南海地震の際の緊急輸送道路として、これらに重要な役割を果たす幹線道路整備（近畿自動車道紀勢線及び熊野尾鷲道路）の早期完成による「命の道」高速ネットワークの実現が地方の活性化や自立に最優先されるべき重要な課題であると考えます。

◇効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと。

- ・ 事業の実施にあたって、地域住民の考えや意見が十分に反映されるような取り組みをもって行う。
- ・ 現在ある道路をもっと有効に利用する。（高速道路料金の引き下げ）

◇その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関すること。

- ・ 補助金・交付金制度の簡素化と弾力的な採択基準の採用。

尾鷲市長 伊藤 允

